

# 調査結果の概要

## 学校調査

### 1 小学校

#### (1) 学校数 [表1、統計表1・22]

ア 学校数は857校で、前年度より3校減少している。

イ 設置者別では、国立3校(構成比0.4%)、公立845校(同98.6%)、私立9校(同1.1%)である。

#### (2) 学級数 [表1、統計表9・22]

ア 学級数は11,737学級で、前年度より42学級(0.4%)増加している。

イ 設置者別では、国立51学級(構成比0.4%)、公立11,584学級(同98.7%)、私立102学級(同0.9%)である。

ウ 学級編成別では、単式学級10,483学級(構成比89.3%)、複式学級96学級(同0.8%)、75条の学級1,158学級(同9.9%)である。

表1 小学校の学校数及び学級数 (校、学級)

区分	学 校 数				学 級 数			
	国立	公立	私立		単式	複式	75条	
平成11年度	861	3	849	9	11,760	10,762	78	920
12	861	3	849	9	11,675	10,610	88	977
13	861	3	849	9	11,683	10,554	90	1,039
14	860	3	848	9	11,695	10,500	89	1,106
15	857	3	845	9	11,737	10,483	96	1,158

#### (3) 児童数 [表2、図1、統計表11・22]

ア 児童数は324,482人で、前年度より35人減少している。

昭和56年度の536,442人をピークに22年連続して減少している。

イ 設置者別では、国立1,697人(構成比0.5%)、公立319,316人(同98.4%)、私立3,469人(同1.1%)である。

ウ 男女別では、男166,198人(構成比51.2%)、女158,284人(同48.8%)である。

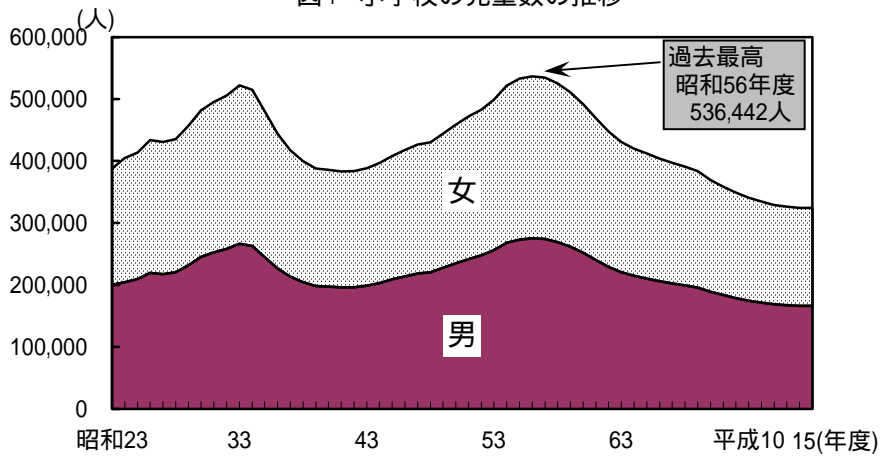
エ 1学級当たりの児童数は27.6人(全国値26.5人)で、前年度より0.1人減少している。

オ 教員(本務者)1人当たりの児童数は18.5人(全国値17.5人)で、前年度より0.2人減少している。

表2 小学校の児童数 (人)

区分	児 童 数			1学級当たり の児童数		教員(本務者)1人 当たりの児童数	
	男	女		全国値		全国値	
平成11年度	334,651	171,600	163,051	28.5	27.3	19.4	18.2
12	328,760	168,707	160,053	28.2	27.1	19.2	18.1
13	326,213	167,212	159,001	27.9	26.9	18.9	17.9
14	324,517	166,254	158,263	27.7	26.7	18.7	17.6
15	324,482	166,198	158,284	27.6	26.5	18.5	17.5

図1 小学校の児童数の推移

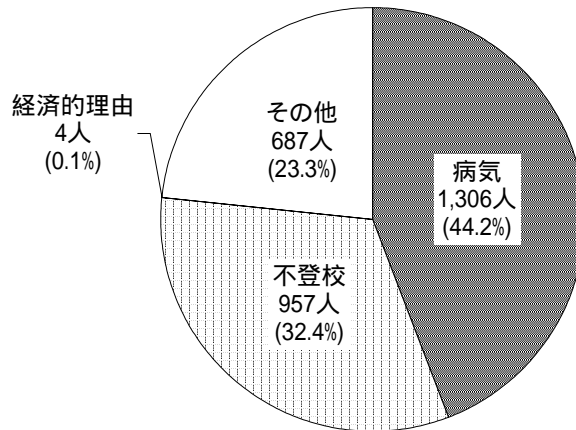


(4) 長期欠席児童数 [図2、統計表15・22]

ア 平成14年度間に連続して又は断続して30日以上欠席した児童は2,954人で、前年度より404人減少している。これは全児童の0.9%(前年度より0.1ポイント低下)に当たる。

イ 理由別の内訳では、病気1,306人(構成比44.2%)、経済的理由4人(同0.1%)、不登校957人(同32.4%)、その他687人(同23.3%)である。

図2 小学校の理由別長期欠席児童数



(5) 教員数(本務者) [表3、統計表18・22]

ア 教員数(本務者)は17,522人で、前年度より134人(0.8%)増加している。

イ 男女別では、男6,450人(構成比36.8%)、女11,072人(同63.2%)で、女性教員の占める比率は、前年度より0.2ポイント低下している。

表3 小学校の教員数(本務者) (人)

区分	教員数(本務者)	
	男	女
平成11年度	17,270	11,049
12	17,158	10,915
13	17,255	10,973
14	17,388	11,027
15	17,522	11,072

## 2 中 学 校

### (1) 学 校 数 [表4、統計表1・23]

ア 学校数は405校で、前年度と同数である。

イ 設置者別では、国立3校(構成比0.7%)、公立363校(同89.6%)、私立39校(同9.6%)である。

### (2) 学 級 数 [表4、統計表9・23]

ア 学級数は5,148学級で、前年度より92学級(1.8%)減少している。

イ 設置者別では、国立30学級(構成比0.6%)、公立4,787学級(同93.0%)、私立331学級(同6.4%)である。

ウ 学級編成別では、単式学級4,694学級(構成比91.2%)、75条の学級454学級(同8.8%)である。

表4 中学校の学校数及び学級数 (校、学級)

区分	学 校 数				学 級 数			
	国立	公立	私立		単式	複式	75条	
平成11年度	403	3	362	38	5,549	5,171	-	378
12	403	3	362	38	5,431	5,034	-	397
13	404	3	363	38	5,340	4,919	-	421
14	405	3	363	39	5,240	4,809	-	431
15	405	3	363	39	5,148	4,694	-	454

### (3) 生 徒 数 [表5、図3、統計表11・23]

ア 生徒数は166,624人で、前年度より4,328人(2.5%)減少し、昭和62年度以降(昭和61年度の子生数273,732人)17年連続して減少しており、過去最低となっている。

イ 設置者別では、国立1,046人(構成比0.6%)、公立152,790人(同91.7%)、私立12,788人(同7.7%)である。

ウ 男女別では、男85,065人(構成比51.1%)、女81,559人(同48.9%)である。

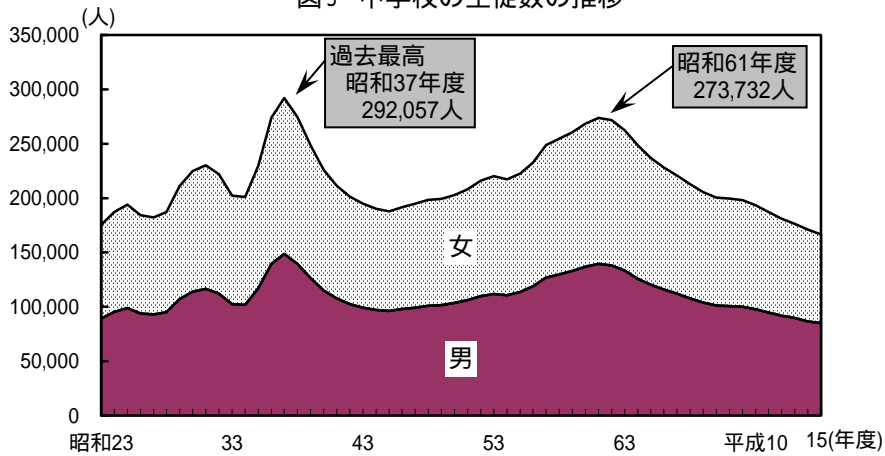
エ 1学級当たりの生徒数は32.4人(全国値31.3人)で、前年度より0.2人減少している。

オ 教員(本務者)1人当たりの生徒数は15.6人(全国値14.9人)で、前年度より0.2人減少している。

表5 中学校の生徒数 (人)

区分	生 徒 数			1学級当たり の生徒数		教員(本務者)1人 当たりの生徒数	
	男	女		全国値	全国値	全国値	
平成11年度	187,196	94,859	92,337	33.7	32.7	16.7	16.2
12	181,109	91,842	89,267	33.3	32.4	16.4	15.9
13	176,206	89,739	86,467	33.0	32.1	16.1	15.6
14	170,952	87,302	83,650	32.6	31.7	15.8	15.2
15	166,624	85,065	81,559	32.4	31.3	15.6	14.9

図3 中学校の生徒数の推移

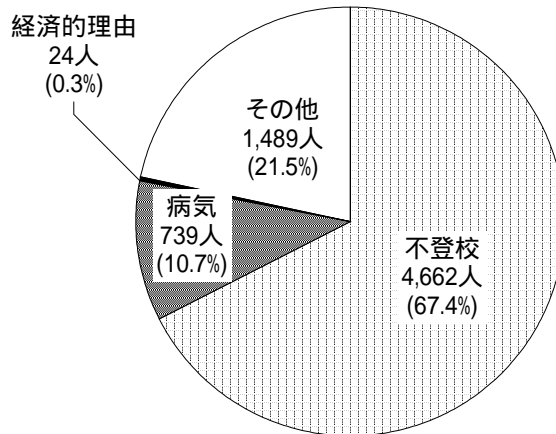


(4) 長期欠席生徒数 [図4、統計表15・23]

ア 平成14年度間に連続して又は断続して30日以上欠席した生徒は6,914人で、前年度より736人減少している。これは、全生徒の4.0%(前年度より0.3ポイント低下)に当たる。

イ 理由別の内訳では、病気739人(構成比10.7%)、経済的理由24人(同0.3%)、不登校4,662人(同67.4%)、その他1,489人(同21.5%)である。

図4 中学校の理由別長期欠席生徒数



(5) 教員数(本務者) [表6、統計表18・23]

ア 教員数(本務者)は10,711人で、前年度より111人(1.0%)減少している。

イ 男女別では、男6,655人(構成比62.1%)、女4,056人(同37.9%)で、女性教員の占める比率は、前年度より0.2ポイント上昇している。

表6 中学校の教員数(本務者) (人)

区分	教員数(本務者)	
	男	女
平成11年度	11,206	4,216
12	11,027	4,125
13	10,940	4,116
14	10,822	4,077
15	10,711	4,056

### 3 高等学校

#### (1) 学校数 [表7、統計表1・4・24]

- ア 学校数は232校で、前年度より2校増加している。
- イ 設置者別では、公立180校(構成比77.6%)、私立52校(同22.4%)である。
- ウ 課程別では、全日制独立校198校(構成比85.3%)、定時制独立校22校(同9.5%)、全日制・定時制併置校12校(同5.2%)である。

#### (2) 学級数 [表7、統計表9・24]

学級数(教科外活動としてホームルーム活動を行うために編成されている公立学校本科の学級数)は3,256学級で、前年度より112学級(3.3%)減少している。

表7 高等学校の学校数及び学級数 (校、学級)

区分	学 校 数						学級数
	設置者別		課程別				
	公立	私立	全日制	定時制	併置		
平成11年度	230	178	52	197	22	11	3,588
12	228	176	52	195	22	11	3,569
13	229	177	52	196	22	11	3,485
14	230	178	52	197	22	11	3,368
15	232	180	52	198	22	12	3,256

#### (3) 生徒数 [表8、図5・6、統計表11・12・24]

- ア 生徒数は163,153人で、前年度より5,137人(3.1%)減少し、平成元年度の245,779人をピークに14年連続して減少している。
- イ 設置者別では、公立123,079人(構成比75.4%)、私立40,074人(同24.6%)である。
- ウ 男女別では、男80,425人(構成比49.3%)、女82,728人(同50.7%)である。
- エ 本科の生徒数は162,971人で、課程別にみると全日制156,556人(構成比96.1%)、定時制6,415人(同3.9%)である。  
専攻科・別科の生徒は182人である。
- オ 本科の学科別生徒数をみると、普通科127,460人(構成比78.2%)、工業科12,397人(同7.6%)、商業科8,974人(同5.5%)、総合学科5,789人(同3.6%)の順となっている。
- カ 教員(本務者)1人当たりの生徒数は14.9人(全国値14.7人)で、前年度より0.3人減少している。

表8 高等学校の生徒数 (人)

区分	生 徒 数							教員(本務者)1人 当たりの生徒数	
	男	女	本 科	専攻科 ・別科		専攻科 ・別科	全国値	15.8	15.5
				全日制	定時制				
平成11年度	179,368	86,353	93,015	179,171	173,356	5,815	197	15.8	15.5
12	178,272	86,293	91,979	178,074	171,943	6,131	198	15.8	15.5
13	173,961	84,615	89,346	173,767	167,460	6,307	194	15.5	15.2
14	168,290	82,470	85,820	168,101	161,714	6,387	189	15.2	15.0
15	163,153	80,425	82,728	162,971	156,556	6,415	182	14.9	14.7

図5 高等学校の生徒数の推移

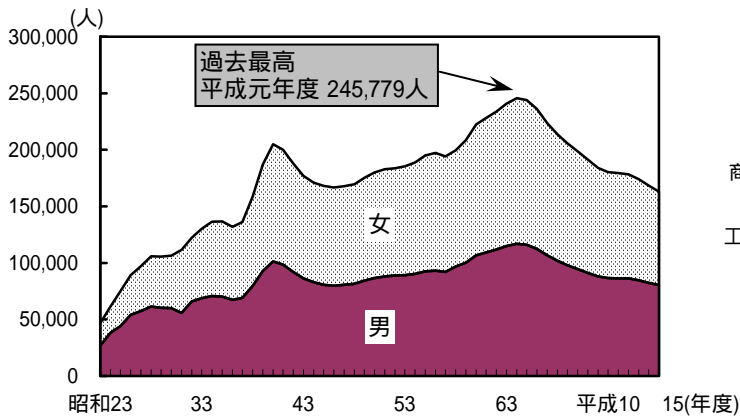
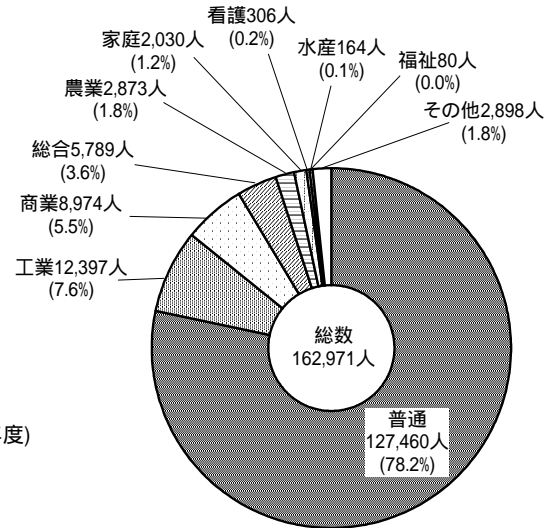


図6 高等学校(本科)の学科別生徒数



(4) 入学状況(本科) [表9、統計表16]

- ア 入学志願者は89,204人で、前年度より1,409人(1.6%)減少している。
- イ 入学者数は54,056人で、前年度より1,909人(3.4%)減少している。  
男女別では、男26,737人(構成比49.5%)、女27,319人(同50.5%)である。
- ウ 入学者のうち他府県所在の中学校卒業者は740人(構成比1.4%)、過年度中学校卒業者は525人(同1.0%)である。

表9 高等学校(本科)の入学志願者数及び入学者数

区分	入学志願者数			入学者数			入学率		
	a			b			b / a × 100		
	男	女		男	女		男	女	
計	89,204	43,294	45,910	54,056	26,737	27,319	60.6	61.8	59.5
公立	49,257	24,637	24,620	40,326	19,805	20,521	81.9	80.4	83.4
私立	39,947	18,657	21,290	13,730	6,932	6,798	34.4	37.2	31.9
全日計	86,430	41,500	44,930	51,960	25,383	26,577	60.1	61.2	59.2
公立	46,483	22,843	23,640	38,230	18,451	19,779	82.2	80.8	83.7
私立	39,947	18,657	21,290	13,730	6,932	6,798	34.4	37.2	31.9
定時計	2,774	1,794	980	2,096	1,354	742	75.6	75.5	75.7
公立	2,774	1,794	980	2,096	1,354	742	75.6	75.5	75.7
私立	-	-	-	-	-	-	-	-	-

同一人が2以上の学校に入学志願した場合は、それぞれの学校の入学志願者として計上されるので入学志願者数は延数である。

(5) 教員数(本務者) [表10、統計表18・24]

- ア 教員数(本務者)は10,919人で、前年度より125人(1.1%)減少している。
- イ 男女別では、男8,105人(構成比74.2%)、女2,814人(同25.8%)で、女性教員の占める比率は、前年度より0.5ポイント上昇している。

表10 高等学校の教員数(本務者)

区分	教員数(本務者)		
	男	女	
平成11年度	11,347	8,600	2,747
12	11,284	8,515	2,769
13	11,218	8,405	2,813
14	11,044	8,248	2,796
15	10,919	8,105	2,814

(6) 通信制 [統計表1・11・18・25]

- ア 学校数は2校で、前年度と同数である。
- イ 生徒数は2,814人(男1,281人、女1,533人)で、前年度より137人(4.6%)減少している。
- ウ 教員数(本務者)は52人(男38人、女14人)で、前年度より1人(2.0%)増加している。

#### 4 中等教育学校 [表 11、統計表 26]

##### (1) 学校数

学校数は1校(公立1校)である。

##### (2) 学級数

学級数は2学級である。

##### (3) 生徒数

生徒数は80人である。

##### (4) 教員数(本務者)

教員数(本務者)は12人である。

表11 中等教育学校の学校数、学級数、生徒数及び教員数(本務者) (校、学級、人)

区分	学校数	前期課程				後期課程				教員数 (本務者)
		学級数	生徒数		学級数	生徒数				
			男	女		男	女			
平成11年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	1	2	80	33	47	-	-	-	-	12

中等教育学校とは、平成10年の学校教育法の改正により創設された学校制度で、本県では平成15年度より設置している。

#### 5 盲・聾・養護学校

##### (1) 盲学校 [表 12、統計表 1・9・11・18・27]

###### ア 学校数

学校数は3校(県立2校、市立1校)で、前年度と同数である。

###### イ 学級数

学級数は52学級で、前年度より1学級増加している。

###### ウ 在学者数

在学者数は120人(男83人、女37人)で、前年度より8人(6.3%)減少している。

###### エ 教員数(本務者)

教員数(本務者)は126人で、前年度より2人(1.6%)増加している。男女別では、男69人(構成比54.8%)、女57人(同45.2%)で、女性教員の占める比率は、前年度より0.8ポイント低下している。

表12 盲学校の学校数、学級数、在学者数及び教員数(本務者) (校、学級、人)

区分	学校数	学級数	在学者数				教員(本務者)1人 当たりの在学者数		教員数 (本務者)	
			幼稚部	小学部	中学部	高等部	全国値			
平成11年度	3	53	143	5	28	18	92	1.04	1.20	138
12	3	51	137	6	25	20	86	1.05	1.18	131
13	3	50	129	4	20	19	86	1.04	1.16	124
14	3	51	128	6	21	19	82	1.03	1.14	124
15	3	52	120	3	18	18	81	0.95	1.14	126

(2) 聾 学 校 [表13、統計表1・9・11・18・28]

ア 学校数

学校数は5校(県立5校)で、前年度と同数である。

イ 学級数

学級数は61学級で、前年度より3学級減少している。

ウ 在学者数

在学者数は219人(男116人、女103人)で、前年度より11人(4.8%)減少している。

エ 教員数(本務者)

教員数(本務者)は173人で、前年度より2人(1.1%)減少している。男女別では、男73人(構成比42.2%)、女100人(同57.8%)で、女性教員の占める比率は、前年度より0.5ポイント低下している。

表13 聾学校の学校数、学級数、在学者数及び教員数(本務者)

区分	学校数	学級数	在 学 者 数				教員(本務者)1人 当たりの在学者数		教員数 (本務者)	
			幼稚部	小学部	中学部	高等部	全国値			
平成11年度	5	62	227	60	59	34	74	1.25	1.40	181
12	5	61	221	57	64	29	71	1.26	1.40	176
13	5	63	237	72	56	39	70	1.35	1.39	175
14	5	64	230	70	56	42	62	1.31	1.37	175
15	5	61	219	62	56	45	56	1.27	1.36	173

(3) 養 護 学 校 [表14、統計表1・9・11・18・29]

ア 学校数

学校数は33校(国立1校、県立15校、市立17校)で、前年度と同数である。

イ 学級数

学級数は919学級で、前年度より17学級増加している。

ウ 在学者数

在学者数は3,158人(男1,994人、女1,164人)で、前年度より108人(3.5%)増加している。

エ 教員数(本務者)

教員数(本務者)は2,135人で、前年度より40人(1.9%)増加している。男女別では、男1,012人(構成比47.4%)、女1,123人(同52.6%)で、女性教員の占める比率は、前年度と同率である。

表14 養護学校の学校数、学級数、在学者数及び教員数(本務者)

区分	学校数	学級数	在 学 者 数				教員(本務者)1人 当たりの在学者数		教員数 (本務者)	
			幼稚部	小学部	中学部	高等部	全国値			
平成11年度	33	869	2,892	24	757	667	1,444	1.44	1.62	2,002
12	33	883	2,895	26	711	712	1,446	1.42	1.61	2,032
13	33	890	2,957	14	735	690	1,518	1.43	1.62	2,068
14	33	902	3,050	15	750	698	1,587	1.46	1.62	2,095
15	33	919	3,158	20	762	679	1,697	1.48	1.63	2,135



## 6 幼稚園

(1) 学校数 [表15、統計表1・30]

ア 学校数は781園で、前年度より8園減少している。

イ 設置者別では、国立2園(構成比0.3%)、公立532園(同68.1%)、私立247園(同31.6%)である。

表15 幼稚園の学校数及び学級数

(園、学級)

区分	学校数			学級数	
	国立	公立	私立		
平成11年度	807	2	553	252	3,026
12	801	2	548	251	3,060
13	797	2	545	250	3,090
14	789	2	539	248	3,130
15	781	2	532	247	3,152

(2) 学級数 [表15、統計表9・30]

ア 学級数は3,152学級で、前年度より22学級(0.7%)増加している。

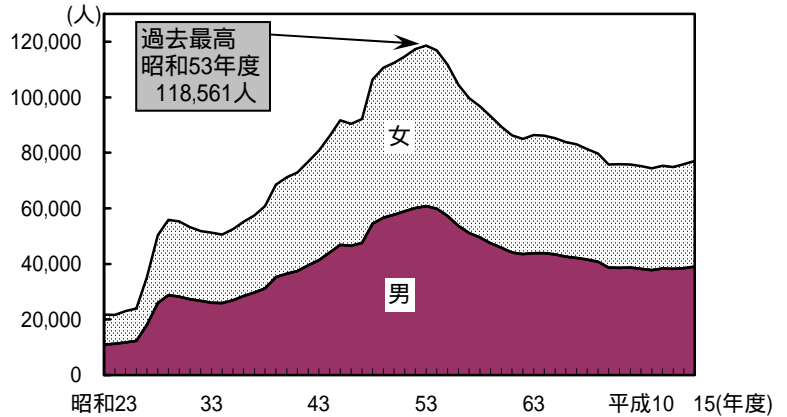
イ 設置者別では、国立10学級(構成比0.3%)、公立1,389学級(同44.1%)、私立1,753学級(同55.6%)である。

(3) 在園者数 [表16、図7、統計表11・30]

ア 在園者数は77,033人(男39,025人、女38,008人)で、前年度より1,100人(1.4%)増加している。

イ 年齢別では、3歳児10,764人、4歳児29,227人、5歳児37,042人で、前年度より3歳児586人、4歳児522人増加し、5歳児で8人減少している。

図7 幼稚園の在園者数の推移



(4) 修了者数 [表16、統計表30]

ア 修了者数は37,117人で、前年度より241人(0.7%)増加している。

イ 就園率(本年度の小学校第1学年の児童数に占める本年3月の幼稚園修了者の比率)は68.3%で、前年度より0.6ポイント低下している。

表16 幼稚園の在園者数及び修了者数

(人、%)

区分	在園者数						教員(本務者)1人当たりの在園者数		修了者数	就園率	
	男	女	3歳児	4歳児	5歳児	全国値	全国値	全国値			
平成11年度	74,401	37,779	36,622	8,535	28,400	37,466	16.8	16.9	39,146	72.8	61.6
12	75,320	38,355	36,965	9,063	27,442	38,815	16.8	16.7	37,597	71.3	61.1
13	74,898	38,232	36,666	9,776	28,304	36,818	16.7	16.4	38,909	70.5	60.6
14	75,933	38,511	37,422	10,178	28,705	37,050	16.5	16.4	36,876	68.9	59.9
15	77,033	39,025	38,008	10,764	29,227	37,042	16.5	16.2	37,117	68.3	59.3

(5) 教員数(本務者) [表17、統計表18・30]

ア 教員数(本務者)は4,671人で、前年度より70人(1.5%)増加している。

イ 男女別では、男162人(構成比3.5%)、女4,509人(同96.5%)で、女性教員の占める比率は、前年度より0.1ポイント低下している。

表17 幼稚園の教員数(本務者)

(人)

区分	教員数(本務者)		
	男	女	
平成11年度	4,418	150	4,268
12	4,486	143	4,343
13	4,491	152	4,339
14	4,601	158	4,443
15	4,671	162	4,509

## 7 専修学校

### (1) 学校数 [表18、統計表1・31]

学校数は100校(国立3校、公立9校、私立88校)で、前年度と同数である。

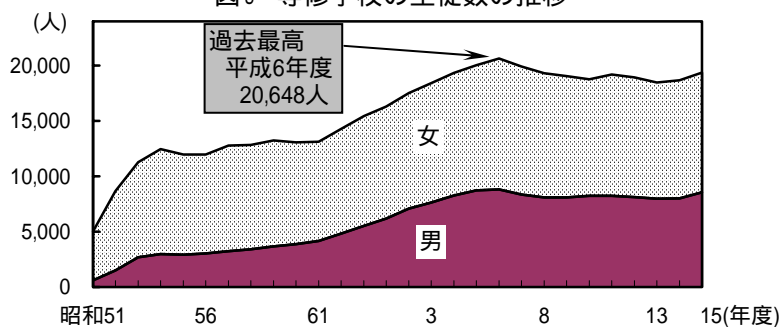
### (2) 生徒数 [表18、図8、10、統計表7・31]

生徒数は19,360人(男8,573人、女10,787人)で、前年度より682人(3.7%)増加している。

表18 専修学校の学校数及び生徒数 (校、人)

区分	学校数			生徒数						
	国立	公立	私立	男	女	高等課程	専門課程	一般課程		
平成11年度	103	4	11	88	19,204	8,250	10,954	4,079	15,048	77
12	100	4	11	85	18,929	8,138	10,791	3,861	15,068	-
13	101	4	11	86	18,468	7,968	10,500	3,347	15,121	-
14	100	3	10	87	18,678	7,997	10,681	2,691	15,987	-
15	100	3	9	88	19,360	8,573	10,787	2,491	16,869	-

図8 専修学校の生徒数の推移



### (3) 教員数(本務者) [表19、統計表31]

ア 教員数(本務者)は1,265人で、前年度より62人(5.2%)増加している。

イ 男女別では、男548人(構成比43.3%)、女717人(同56.7%)で、女性教員の占める比率は、前年度と同率である。

表19 専修学校の教員数(本務者) (人)

区分	教員数(本務者)	
	男	女
平成11年度	1,177	684
12	1,175	681
13	1,211	683
14	1,203	682
15	1,265	717

図9 専修学校の学科数

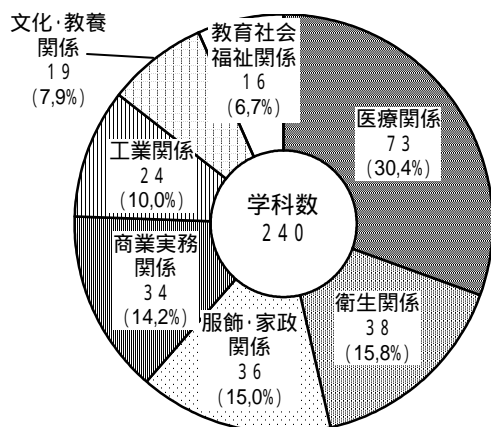
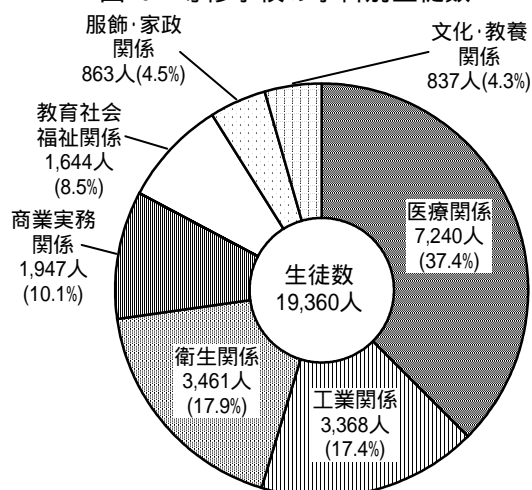


図10 専修学校の学科別生徒数



## 8 各種学校

### (1) 学校数 [表20、統計表1・32]

学校数は109校(私立109校)で、前年度より16校減少している。

### (2) 生徒数 [表20、図11、13、統計表8・32]

生徒数は10,385人(男5,039人、女5,346人)で、前年度より687人(6.2%)減少している。

### (3) 教員数(本務者) [表20、統計表32]

ア 教員数(本務者)は629人で、前年度より13人(2.0%)減少している。

イ 男女別では、男348人(構成比55.3%)、女281人(同44.7%)で、女性教員の占める比率は、前年度より0.2ポイント低下している。

表20 各種学校の学校数、生徒数及び教員数(本務者) (校、人)

区分	学校数	生徒数		教員数(本務者)			
		男	女	男	女	合計	
平成11年度	145	12,142	5,731	6,411	751	418	333
12	141	11,881	5,576	6,305	742	400	342
13	130	11,598	5,502	6,096	675	369	306
14	125	11,072	5,297	5,775	642	354	288
15	109	10,385	5,039	5,346	629	348	281

図11 各種学校の生徒数の推移

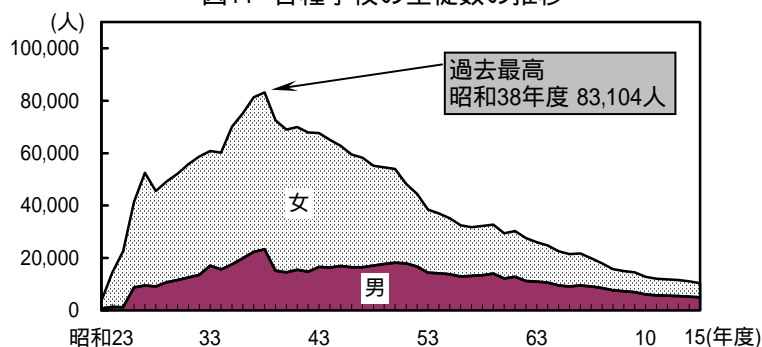


図12 各種学校の課程数

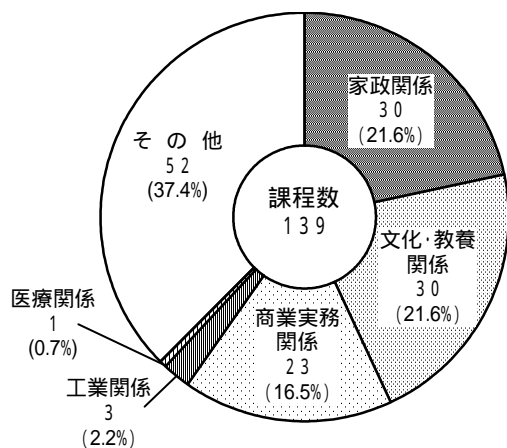
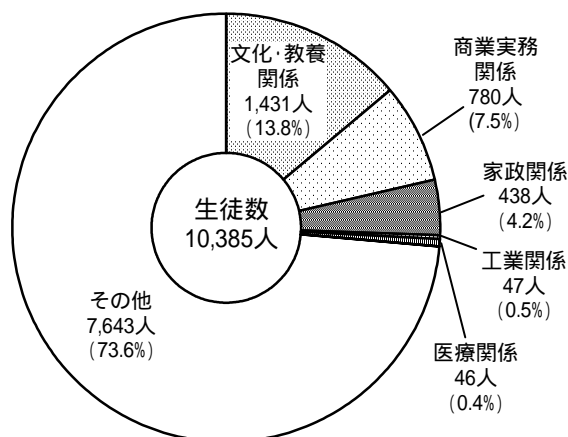


図13 各種学校の課程別生徒数



## 9 大 学

### (1) 学 校 数 [表21、統計表41・44]

- ア 学校数は36校で、前年度と同数である。
- イ 設置者別では、国立3校、公立5校、私立28校である。
- ウ 大学院を設置している大学は29校(国立3校、公立5校、私立21校)である。

### (2) 学 生 数 [表21、統計表43・44]

- ア 学生数は121,066人(学部109,359人、大学院8,648人、専攻科・別科等3,059人)で、前年度より1,397人(1.2%)増加している。
- イ 設置者別では、国立19,771人(構成比16.3%)、公立9,481人(同7.8%)、私立91,814人(同75.8%)で、それぞれ前年度より125人、226人、1,046人増加している。
- ウ 男女別では、男59,711人(構成比49.3%)で前年度より323人、女61,355人(同50.7%)で1,074人増加している。

### (3) 教 員 数(本務者) [表21、統計表44]

教員数(本務者)は5,389人で、前年度より25人(0.5%)増加している。

区分	学校数	学 生 数					教員数 (本務者)
		男	女	うち学部	うち大学院		
平成11年度	35	114,930	57,533	57,397	104,890	6,993	5,038
12	36	116,827	58,580	58,247	105,906	7,711	5,174
13	36	117,610	58,776	58,834	106,468	8,193	5,261
14	36	119,669	59,388	60,281	108,188	8,459	5,364
15	36	121,066	59,711	61,355	109,359	8,648	5,389

### (4) 学部学生及び大学院学生 [表22、統計表45・48]

- ア 学部学生は109,359人(男52,686人、女56,673人)で、前年度より1,171人(1.1%)増加している。

関係分野別にみると、「社会科学関係」43,231人(構成比39.5%)が最も多く、次いで「人文科学関係」32,032人(同29.3%)、「保健関係」6,759人(同6.2%)の順となっている。

昼夜別では、昼間108,081人(構成比98.8%)、夜間1,278人(同1.2%)である。

- イ 大学院学生は8,648人で、前年度より189人(2.2%)増加している。

課程別にみると、修士課程5,980人(男3,708人、女2,272人)、博士課程2,603人(男1,669人、女934人)、専門職学位課程65人(男59人、女6人)である。

関係分野別では、「社会科学関係」1,740人(構成比20.1%)が最も多く、次いで「保健関係」1,055人(同12.2%)、「人文科学関係」978人(同11.3%)の順となっている。

表22 大学の関係分野別学生数

(人、%)

区分	学 部				大 学 院			
		男	女	構成比		男	女	構成比
計	109,359	52,686	56,673	100.0	8,648	5,436	3,212	100.0
人文科学関係	32,032	6,892	25,140	29.3	978	328	650	11.3
社会科学関係	43,231	30,316	12,915	39.5	1,740	1,280	460	20.1
理 学 関 係	2,397	1,837	560	2.2	439	359	80	5.1
工 学 関 係	5,417	4,355	1,062	5.0	401	366	35	4.6
農 学 関 係	680	379	301	0.6	-	-	-	-
保 健 関 係	6,759	1,746	5,013	6.2	1,055	578	477	12.2
商 船 関 係	982	906	76	0.9	172	151	21	2.0
家 政 関 係	3,757	-	3,757	3.4	45	4	41	0.5
教 育 関 係	1,704	687	1,017	1.6	780	407	373	9.0
芸 術 関 係	2,048	917	1,131	1.9	116	55	61	1.3
そ の 他	10,352	4,651	5,701	9.5	2,922	1,908	1,014	33.8

## (5) 学部学生の入学状況 [表23、統計表46・47]

ア 大学学部への入学志願者数は166,124人で、前年度より5,111人(3.0%)減少している。

男女別では、男80,041人(構成比48.2%)で前年度より3,055人、女86,083人(同51.8%)で2,056人減少している。

イ 入学者数は26,462人で、前年度より912人(3.3%)減少している。

男女別では、男12,376人(構成比46.8%)で前年度より417人、女14,086人(同53.2%)で495人減少している。

卒業年次別にみると、平成15年3月(新規)高等学校卒業者が21,279人(構成比80.4%)と最も多く、平成14年3月高等学校卒業者3,771人(同14.3%)、平成13年3月以前高等学校卒業者769人(同2.9%)の順となっており、新規高等学校卒業者が占める比率は前年度より2.0ポイント低下している。

入学者のうち12,349人(男5,695人、女6,654人)が県内高等学校出身者であり、その占める比率は46.7%で前年度と同率である。

表23 大学(学部)の入学志願者数及び入学者数

(人、%)

区分	入学志願者数		入学者数		
		うち新規高校 卒業生数		うち新規高校 卒業生数	うち県内高校 出身者数
計	166,124	121,642	26,462	21,279 (80.4)	12,349 (46.7)
男	80,041	51,349	12,376	9,075 (73.3)	5,695 (46.0)
女	86,083	70,293	14,086	12,204 (86.6)	6,654 (47.2)

( )は構成比

## 10 短期大学

### (1) 学校数 [表24、統計表49・51]

- ア 学校数は23校で、前年度より1校減少している。
- イ 設置者別では、公立1校、私立22校である。

### (2) 学生数 [表24、統計表51]

- ア 学生数は13,032人(本科12,699人、専攻科132人、別科41人、その他318人)で、前年度より568人(4.2%)減少している。
- イ 男女別では、男1,223人(構成比9.4%)で前年度より115人増加し、女11,809人(同90.6%)で前年度より683人減少している。

### (3) 教員数(本務者) [表24、統計表51]

教員数(本務者)は670人で、前年度より18人(2.6%)減少している。

表24 短期大学の学校数、学生数及び教員数(本務者) (校、人)

区分	学校数	学 生 数				教員数 (本務者)
		男	女	うち本科		
平成11年度	26	20,275	1,343	18,932	20,034	917
12	25	17,295	1,239	16,056	17,030	810
13	25	15,016	1,120	13,896	14,725	750
14	24	13,600	1,108	12,492	13,317	688
15	23	13,032	1,223	11,809	12,699	670

表25 短期大学の関係分野別本科学生数

(人、%)

区分	学 生 数			構成比
	男	女		
計	12,699	1,161	11,538	100.0
人 文	1,848	78	1,770	14.6
社 会	88	-	88	0.7
教 養	219	4	215	1.7
工 業	774	703	71	6.1
農 業	46	46	-	0.4
保 健	680	56	624	5.4
家 政	4,466	35	4,431	35.2
教 育	3,744	173	3,571	29.5
芸 術	776	64	712	6.1
その他	58	2	56	0.5

### (4) 本科学生数 [表25、統計表52]

- ア 本科学生数は12,699人で、前年度より618人(4.6%)減少している。
- イ 関係分野別にみると、「家政関係」4,466人(構成比35.2%)が最も多く、次いで「教育関係」3,744人(同29.5%)、「人文関係」1,848人(同14.6%)の順となっている。

### (5) 本科学生の入学状況 [表26、統計表53・54]

- ア 短期大学の本科への入学志願者数は14,448人で、前年度より201人(1.4%)減少している。  
男女別では、男961人(構成比6.7%)で前年度より133人増加し、女13,487人(同93.3%)で334人減少した。
- イ 入学者数は6,237人で、前年度より55人(0.9%)減少している。  
男女別では、男612人(構成比9.8%)で前年度より94人増加し、女5,625人(同90.2%)で149人減少している。

卒業年次別にみると、平成 15 年 3 月（新規）高等学校卒業者が 5,846 人（構成比 93.7%）と最も多く、平成 14 年 3 月高等学校卒業者 135 人（同 2.2%）、平成 13 年 3 月以前高等学校卒業者 149 人（同 2.4%）、その他 107 人（同 1.7%）の順となっており、新規高等学校卒業者が占める比率は前年度より 0.3 ポイント低下している。

入学者のうち 3,932 人（男 275 人、女 3,657 人）が県内高等学校出身者であり、その占める比率は 63.0%で前年度より 1.1 ポイント低下している。

表26 短期大学(本科)の入学志願者数及び入学者数 (人、%)

区分	入学志願者数		入学者数		
		うち新規高校 卒業生数		うち新規高校 卒業生数	うち県内高校 出身者数
計	14,448	13,497	6,237	5,846 (93.7)	3,932 (63.0)
男	961	738	612	477 (77.9)	275 (44.9)
女	13,487	12,759	5,625	5,369 (95.4)	3,657 (65.0)

( )は構成比

## 11 高等専門学校

### (1) 学 校 数 [表27、統計表55]

ア 学校数は2校で、前年度と同数である。

イ 設置者別では、国立1校、公立1校である。

### (2) 学 生 数 [表27、統計表55]

ア 学生数は2,124人(本科2,006人、専攻科118人)で、前年度と同数である。

イ 男女別では、男1,776人(構成比83.6%)で前年度より18人増加し、女348人(同16.4%)で18人減少している。

### (3) 教 員 数(本務者) [表27、統計表55]

教員数(本務者)は165人で、前年度と同数である。

表27 高等専門学校の学校数、学生数及び教員数(本務者) (校、人)

区分	学校数	学 生 数				教員数 (本務者)	
		男	女	本科	専攻科		
平成11年度	2	2,054	1,680	374	1,983	71	160
12	2	2,064	1,693	371	1,960	104	164
13	2	2,112	1,734	378	1,986	126	164
14	2	2,124	1,758	366	2,004	120	165
15	2	2,124	1,776	348	2,006	118	165

### (4) 本科学生の入学状況 [統計表57]

ア 入学志願者数は799人で、前年度より23人(2.8%)減少している。

イ 入学者は407人で、前年度より2人(0.5%)減少している。うち平成15年3月(新規)中学校卒業者は406人(構成比99.8%)で、その占める比率は前年度より0.2ポイント低下している。

# 卒業後の状況調査

## 1 中学校

### (1) 卒業生数 [表28、図15、統計表58・70]

- ア 本年3月の卒業生数は58,346人で、前年より2,049人(3.4%)減少している。
- イ 男女別では、男29,652人(構成比50.8%)、女28,694人(同49.2%)である。
- ウ 設置者別では、国立358人(構成比0.6%)、公立53,765人(同92.1%)、私立4,223人(同7.2%)である。

### (2) 卒業生の進路状況 [表28、図15、統計表58・70]

- ア 高等学校等進学者は56,755人で、前年より1,861人(3.2%)減少している。  
男女別では、男28,726人(構成比50.6%)、女28,029人(同49.4%)である。  
高等学校等進学率は97.3%で、前年より0.2ポイント上昇している。これを男女別にみると、男96.9%、女97.7%で、女子が上回る傾向が続いている。  
進路別にみると、高等学校本科が55,282人(構成比97.4%)と最も多く、次いで高等専門学校429人(同0.8%)、盲・聾・養護学校高等部349人(同0.6%)の順となっている。  
高等学校等進学者のうち、他県への進学者は2,706人(男1,795人、女911人)で、前年より136人(4.8%)減少している。
- イ 専修学校(高等課程)進学者は226人(男145人、女81人)で、前年より3人(1.3%)増加し、専修学校(高等課程)進学率は0.4%で、前年と同率である。
- ウ 専修学校(一般課程)等入学者は78人(男33人、女45人)で、前年より5人(6.8%)増加している。

表28 中学校の進路別卒業生数

(人、%)

区分	計	高等学校等進学者	専修学校(高等課程)進学者	専修学校(一般課程)等入学者	公共職業能力開発施設等入学者	就職者	左記以外の者	死亡・不詳の者	左記A~Dのうち就職している者(再掲)	高等学校等進学率		就職率
		A	B	C	D					E	全国値	
平成11年3月	66,804	64,770	290	104	79	809	723	29	303	97.0	96.9	1.7
12	64,401	62,649	208	123	75	642	688	16	220	97.3	97.0	1.3
13	62,446	60,486	217	104	73	775	780	11	196	96.9	96.9	1.6
14	60,395	58,616	223	73	49	592	817	25	155	97.1	97.0	1.2
15	58,346	56,755	226	78	48	452	783	4	121	97.3	97.3	1.0

- (注)1 「高等学校等進学者」とは、高等学校、中等教育学校後期課程、高等専門学校又は盲・聾・養護学校高等部に進学した者をいう。  
 2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校の一般課程又は各種学校に入学した者をいう。  
 3 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の高等学校等に入学した者又はA~Eの各項目に該当しない者で進路が未定である者をいう。  
 4 「就職率」とは、卒業者のうち「E就職者」及び「左記A~Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合である。



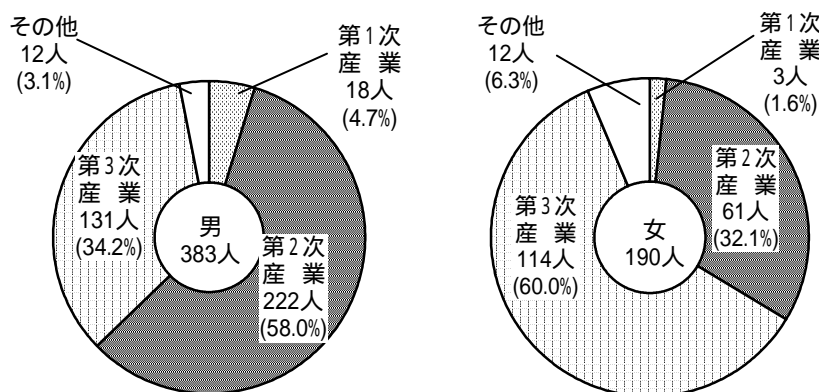
(3) 就職者数 [表28、図14・15、統計表58・60・70]

ア 就職者総数は573人(就職者452人、「高等学校等進学者」「専修学校(高等課程)進学者」「専修学校(一般課程)等入学者」「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者121人)で、前年より174人(23.3%)減少している。

イ 就職率は1.0%(男1.3%、女0.7%)で、前年に比べ0.2ポイント低下している。

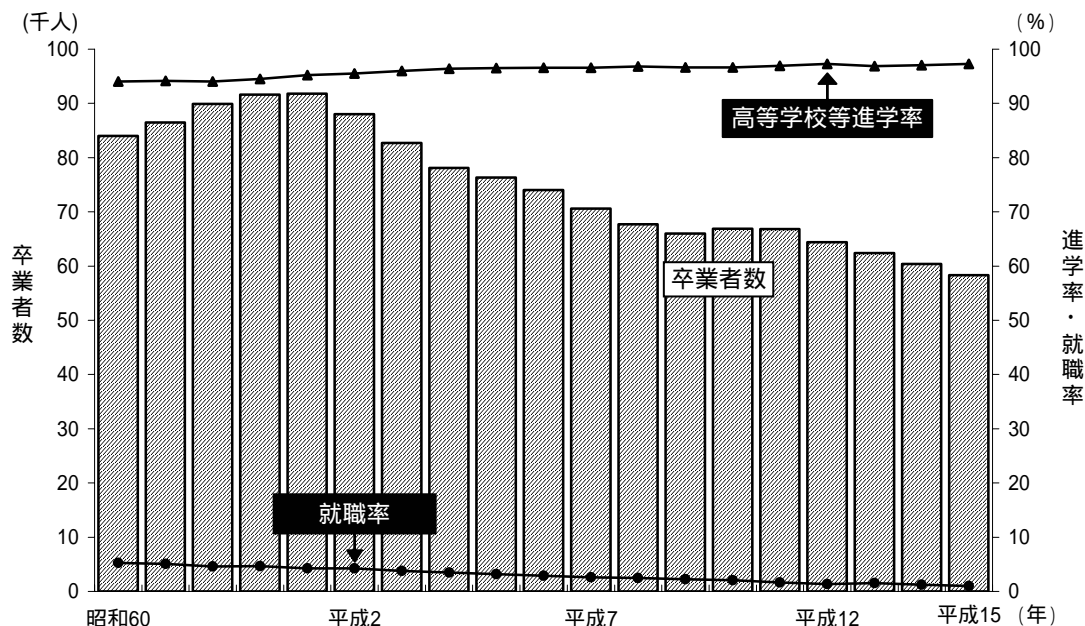
就職者を産業別にみると、第2次産業が283人(構成比49.4%)で最も多く、次いで第3次産業が245人(同42.8%)、第1次産業21人(同3.7%)、その他24人(同4.2%)となっている。

図14 中学校卒業者の産業別就職者数



(注) 第1次産業とは、農業、林業、漁業をいう。  
 第2次産業とは、鉱業、建設業、製造業をいう。  
 第3次産業とは、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、卸売・小売業、金融・保険業、不動産業、飲食店、宿泊業、医療、福祉、教育、学習支援業、複合サービス事業、サービス業、公務、及び分類不能の産業をいう。

図15 中学校の卒業生数、進学率、就職率の推移



## 2 高等学校

### (1) 卒業生数 [表29、図17、統計表62・71]

- ア 本年3月の卒業生数は54,668人で、前年より1,684人(3.0%)減少している。
- イ 男女別では、男26,531人(構成比48.5%)、女28,137人(同51.5%)である。
- ウ 設置者別では、公立41,464人(構成比75.8%)、私立13,204人(同24.2%)である。

### (2) 卒業生の進路状況 [表29・30、図17、統計表62・63・71]

- ア 大学等進学者は28,703人で、前年より1,034人(3.5%)減少している。  
男女別では、男12,962人(構成比45.2%)、女15,741人(同54.8%)である。  
大学等進学率は52.5%で、前年より0.3ポイント低下している。これを男女別にみると、男48.9%、女55.9%で、女子が上回る傾向が続いている。  
大学等進学者を進路別にみると、大学(学部)への進学者が23,340人(構成比81.3%)と最も多く、次いで短期大学(本科)への進学者が5,279人(同18.4%)、高等学校(専攻科)54人(同0.2%)の順となっている。
- イ 専修学校(専門課程)進学者は8,837人(男3,474人、女5,363人)で前年より352人(4.1%)増加し、専修学校(専門課程)進学率は16.2%で前年より1.1ポイント上昇している。
- ウ 専修学校(一般課程)等入学者は5,374人(男3,797人、女1,577人)で、前年より431人(7.4%)減少している。
- エ 大学等への志願状況は、大学学部への志願率が54.2%で前年より0.8ポイント低下し、短期大学本科への志願率が10.0%で前年より0.5ポイント低下している。

表29 高等学校の進路別卒業生数

区分	計	大学等 進学者 A	専修学校 (専門課程) 進学者 B	専修学校 (一般課程) 等入学者 C	公共職業 能力開発 施設等 入学者 D	就職者 E	左記以外 の者	死亡・不 詳の者	左記A~D のうち就 職してい る者 (再掲)	大学等 進学率		就職率
										全国値		
平成11年3月	57,651	31,951	7,990	4,714	159	9,353	3,469	15	193	55.4	44.2	16.6
12	56,099	31,297	7,787	4,687	150	8,045	4,126	7	133	55.8	45.1	14.6
13	56,798	31,009	8,177	5,185	172	7,826	4,428	1	84	54.6	45.1	13.9
14	56,352	29,737	8,485	5,805	197	7,487	4,628	13	53	52.8	44.8	13.4
15	54,668	28,703	8,837	5,374	163	7,114	4,470	7	41	52.5	44.6	13.1

- (注)1 「大学等進学者」とは、大学・短期大学(通信教育・別科を含む)、高等学校(専攻科)に進学した者をいう。  
 2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校(一般課程)又は各種学校へ入学した者をいう。  
 3 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の大学等に入学した者又はA~Eの各項目に該当しない者で進路が未定である者をいう。  
 4 「就職率」とは、卒業者のうち「E就職者」及び「左記A~Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合である。

表30 高等学校卒業生の大学等入学志願者数

区分	計 A	計		大学(学部)		短期大学(本科)	
		入 学 志 願 者 B	志 願 率 B/A×100	入 学 志 願 者 C	志 願 率 C/A×100	入 学 志 願 者 D	志 願 率 D/A×100
平成11年3月	57,651	38,047	66.0	29,298	50.8	8,749	15.2
12	56,099	36,702	65.4	29,579	52.7	7,123	12.7
13	56,798	37,251	65.6	30,811	54.2	6,440	11.3
14	56,352	36,884	65.5	30,968	55.0	5,916	10.5
15	54,668	35,086	64.2	29,633	54.2	5,453	10.0

(3) 就職者数 [表29、図16・17、統計表62・65・66・67・71]

ア 就職者総数は7,155人(就職者7,114人、「大学等進学者」「専修学校(専門課程)進学者」「専修学校(一般課程)等入学者」「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者41人)で、前年より385人(5.1%)減少している。

イ 就職率は13.1%(男15.9%、女10.4%)で、前年に比べ0.3ポイント低下している。

ウ 就職者のうち自家・自営業については240人(構成比3.4%)、職業安定所又は学校を通じて就職した者は5,216人(同72.9%)である。

エ 就職者を職業別にみると、「生産工程・労務作業者」が3,433人(構成比48.0%)で最も多く、次いで「サービス職業従事者」1,493人(同20.9%)、「販売従事者」844人(同11.8%)の順となっている。

オ 産業別では、「製造業」が2,760人(構成比38.6%)と最も多く、次いで「サービス業」1,036人(同14.5%)、「卸売・小売業」922人(同12.9%)の順となっている。

カ 県外へ就職した者は1,152人(男771人、女381人)で、全体の16.1%である。

図16 高等学校卒業者の産業別就職者数

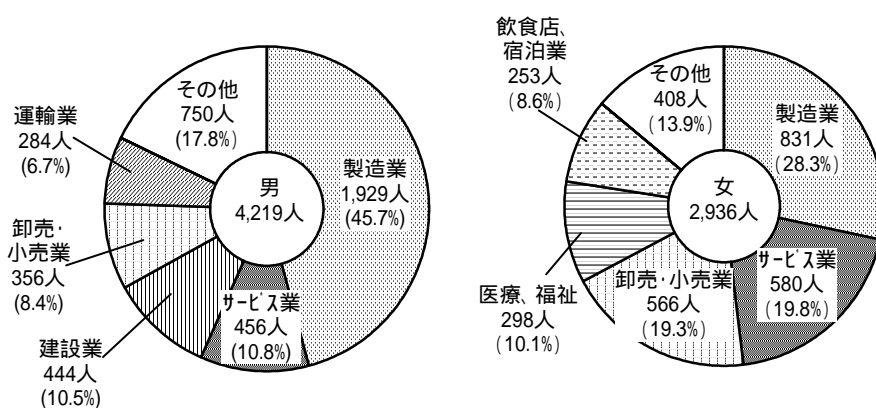
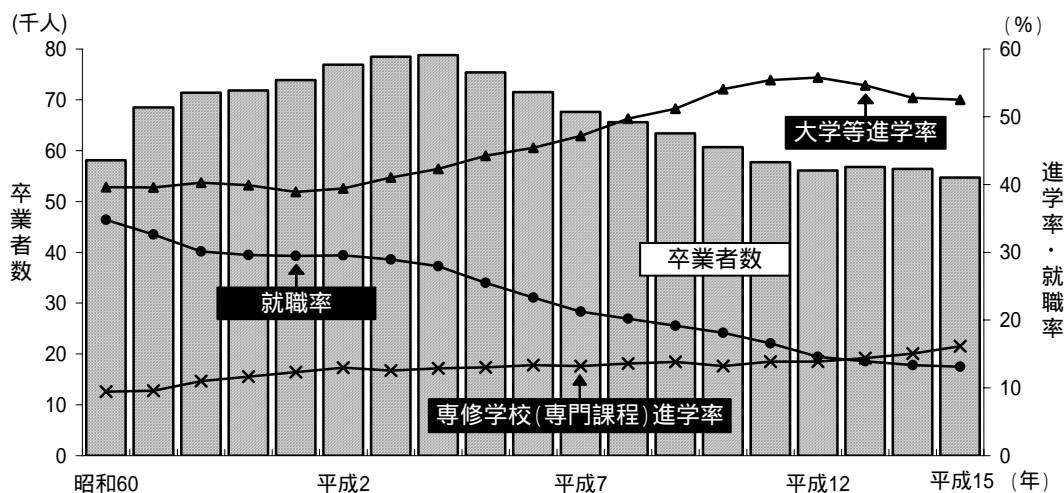


図17 高等学校の卒業生数、進学率、就職率の推移



### 3 盲・聾・養護学校

#### (1) 中学部 [表31、統計表61]

- ア 本年3月の卒業生数は272人で、前年より30人(12.4%)増加している。
- イ 男女別では、男170人(構成比62.5%)、女102人(同37.5%)である。

表31 盲・聾・養護学校(中学部)の進路別卒業生数

(人、%)

区分	計	高等学校等進学者 A	専修学校(高等課程)進学者 B	専修学校(一般課程)等入学者 C	公共職業能力開発施設等入学者 D	就職者 E	左記以外の者 F	死亡・不詳の者	左記A～Dのうち就職している者(再掲)	左記Fのうち社会福祉施設等入所、通所者(再掲)	高等学校等進学率	就職率
平成11年3月	215	208	-	-	-	-	7	-	-	5	96.7	-
12	237	227	-	-	-	1	9	-	-	6	95.8	0.4
13	243	231	-	-	-	-	10	2	-	8	95.1	-
14	242	230	-	-	-	-	12	-	-	9	95.0	-
15	272	266	-	-	-	-	6	-	-	4	97.8	-

- (注)1 「高等学校等進学者」とは、高等学校、中等教育学校後期課程、高等専門学校又は盲・聾・養護学校高等部に進学した者をいう。
- 2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校の一般課程又は各種学校に入学した者をいう。
- 3 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の高等学校等に入学した者又はA～Eの各項目に該当しない者で進路が未定である者をいう。
- 4 「就職率」とは、卒業者のうち「E就職者」及び「左記A～Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合である。

#### (2) 高等部 [表32、統計表68・69]

- ア 本年3月の卒業生数は515人で、前年より13人(2.6%)増加している。
- イ 男女別では、男341人(構成比66.2%)、女174人(同33.8%)である。
- ウ 大学等進学者は11人(男7人、女4人)で、盲・聾・養護学校高等部専攻科へ8人、大学・短期大学の別科へ3人進学している。
- エ 社会福祉施設等入所、通所者は298人(男199人、女99人)で、その内訳は、授産施設に190人(構成比63.8%)、更正施設65人(同21.8%)、児童福祉施設27人(同9.1%)、医療機関16人(同5.4%)である。

表32 盲・聾・養護学校(高等部)の進路別卒業生数

(人、%)

区分	計	大学等進学者 A	専修学校(専門課程)進学者 B	専修学校(一般課程)等入学者 C	公共職業能力開発施設等入学者 D	就職者 E	左記以外の者	死亡・不詳の者	左記A～Dのうち就職している者(再掲)	左記Fのうち社会福祉施設等入所、通所者(再掲)	大学等進学率	就職率
平成11年3月	467	21	2	-	16	91	337	-	-	252	4.5	19.5
12	521	17	5	1	18	109	369	2	-	277	3.3	20.9
13	503	17	3	1	23	95	362	2	-	264	3.4	18.9
14	502	10	-	-	26	83	383	-	-	272	2.0	16.5
15	515	11	3	-	16	90	395	-	-	298	2.1	17.5

- (注)1 「大学等進学者」とは、大学・短期大学(通信教育・別科を含む)、高等学校(専攻科)に進学した者をいう。
- 2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校(一般課程)又は各種学校へ入学した者をいう。
- 3 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の大学等に入学した者又はA～Eの各項目に該当しない者で進路が未定である者をいう。
- 4 「就職率」とは、卒業者のうち「E就職者」及び「左記A～Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合である。

## 不就学学齡児童生徒調査 [表 33、統計表 76・77]

ア 不就学学齡児童生徒の総数は 109 人(就学免除者 22 人、就学猶予者 87 人)で、前年度より 18 人(19.8%)増加している。

イ 1 年以上の居所不明者は 6 人で、前年度と同数である。

ウ 平成 14 年度間の学齡児童生徒死亡者数は 37 人で、前年度より 10 人(21.3%)減少している。

表33 不就学学齡児童生徒数 (人)

区分	就学免除者					就学猶予者					居所不明	死亡
	計	男		女		計	男		女			
		6～11歳	12～14歳	6～11歳	12～14歳		6～11歳	12～14歳	6～11歳	12～14歳		
平成11年度	12	4	2	4	2	34	17	6	7	4	5	42
12	14	5	3	4	2	43	20	11	8	4	2	45
13	16	8	3	4	1	60	25	9	14	12	6	46
14	18	8	4	6	-	73	28	10	22	13	6	47
15	22	8	3	9	2	87	44	7	26	10	6	37

## 学校施設調査

### 1 学校建物面積 [統計表 78]

ア 私立の建物面積は 1,633,259 m<sup>2</sup>(設置者所有 1,619,855 m<sup>2</sup>、借用 13,404 m<sup>2</sup>)で、前年度より 9,703 m<sup>2</sup>(0.6%)減少している。

設置者所有の建物を構造別にみると、鉄筋コンクリート 1,293,404 m<sup>2</sup>(構成比 79.8%)が最も多く、次いで鉄骨造・その他 284,917 m<sup>2</sup>(同 17.6%)、木造 41,534 m<sup>2</sup>(同 2.6%)である。

イ 公立(専修学校)の建物面積は 29,741 m<sup>2</sup>(設置者所有 28,235 m<sup>2</sup>、借用 1,506 m<sup>2</sup>)で、前年度より 1,453 m<sup>2</sup>(4.7%)減少している。

設置者所有の建物を構造別にみると、鉄筋コンクリート 26,186 m<sup>2</sup>(構成比 92.7%)が最も多く、次いで木造 1,512 m<sup>2</sup>(同 5.4%)、鉄骨造・その他 537 m<sup>2</sup>(同 1.9%)である。

### 2 学校土地面積 [統計表 78]

ア 私立の土地面積は 5,345,852 m<sup>2</sup>(設置者所有 4,947,658 m<sup>2</sup>、借用 398,194 m<sup>2</sup>)で、前年度より 3,684 m<sup>2</sup>(0.1%)増加している。

イ 公立(専修学校)の土地面積は 44,589 m<sup>2</sup>(設置者所有 36,632 m<sup>2</sup>、借用 7,957 m<sup>2</sup>)で、前年度より 3,000 m<sup>2</sup>(6.3%)減少している。